

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所名 : グループホームやすらぎの里
作成日 : 平成23年9月27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	54	入居者の居室には大きなクロゼットが備えてあるので、必要な品物はクロゼットにシ納まってしまう。そのため部屋が整然として殺風景である。	本人の拒否が無い限り、壁に季節を感じさせる写真や絵、工作物を飾る。	季節の移り変わりが分かるような写真を影に飾る。また家族に依頼して家族や友人、本人が写っている写真や本人がお気に入りの写真などを持ってきてもらう。本人が作った作品を部屋に飾る。	10月から実施していく。
2	49	外に出かける機会が少ない。家族はよく面会に来てくれるが共に外出される機会が少ない。	職員や家族との外出を増やす。	町内や近隣に咲いている季節の花の見学に行く。町や地域の行事に参加して人との交流を図る。家族が面会に来られた時、自宅に連れて行ってもらったり、本人が希望される場所に連れて行ってもらえるよう家族に協力を依頼する。	10月から実施していく。
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。